

表21-1 垂仁の年次表の解説

2009/10/17訂正  
2009/07/07 by marishi

記載値			復元値			記事、年月日解説結果
西暦	年次	月日	年代	年次	年齢	
	崇神48 垂仁前紀	1月10日 4月19日				見た夢により皇太子とする 垂仁を皇太子とする→20歳 崇神29年、垂仁誕生1歳 垂仁24歳、夢の祥にて、皇太子となる <b>注) 垂仁立太子24歳は誤りで、崇神48年20歳で立太子が正しい(夢の共通性より)</b> 崇神29年誕生とすると、崇神48年次は20歳、垂仁元年41歳、99年139歳である。 立太子24歳を採用すると、他の3件の記事を否定することになる。
BC30	崇神68		318		20	
BC29	1壬辰	1月2日 #####	319	1	21	垂仁即位、21歳[1月2日逆読み21] 21歳[10+00=21]
BC28	2癸巳	2月9日 10月	320	2	22	21歳[2+9+10=21]、狭穗姫を皇后とする 319年[29+10=39→三十九(319)]、纏向に都を造る
BC27 BC7	3甲午 23甲寅	3月 9月2日 10月8日 11月2日	321	3	23	新羅の王子天日槍 誉津別が喋らない
BC26 (BC5)	4乙未	9月23日 10月1日	322	4	24	狭穗彦が謀反
BC25  (BC15) BC5	5丙申  25丙辰	2月10日  8月1日 2月8日 3月10日	323	5	25	丹波の5人の女 (10÷2=5)(5×5=25) 日葉酢媛を皇后とする 神々を祀る詔 豊鋤入姫から倭姫に交代
BC4	26丁巳	8月3日	324	6	26	
BC23 BC3 58	7戊戌 27戊午 87戊午	7月7日 8月7日 2月25日	325	7	27	7日は、7年次を示唆  2月25日→2月7日⇒27歳、7年次
BC2  59	28己未  88己未	10月5日 11月2日 7月10日	326	8	28	天日槍の宝物を見たい、28年次[10+5+11+2=28] 垂仁在位15年[10+5=15](崩年干支の穴埋め) 垂仁在位19年[10+5+2(11)+2=19]
(BC1)	庚		327	9	29	記事なし
1 61	30辛酉 90辛酉	1月6日 2月1日	328	10	30	30年次1月6日は、61年(90年次)と同年を示唆 10年次[1+6+2+1=10]、田道間守に香実を求める
(2)	壬		329	11	31	記事なし
3	32癸亥	7月6日	330	12	32	皇后日葉酢媛死去
(4)	甲		331	13	33	記事なし
5	34乙丑	3月2日	332	14	34	
(6)	35丙寅	9月 10月	333	15	35	池をつくる 池をつくる
(7)	丁		334	16	36	記事なし
8	37戊辰	1月1日 10月	335	17	37	37年次(37歳)、景行を皇太子(21歳)とする
(9)	己		336	18	38	記事なし
10  70	39庚午  99庚午	10月  7月1日  #####	337	19	39	劍一千口を作らせる(祭祀のため) 10+7+1+12+10=40→1年ズレ? 7+1+12逆数21+10=39→垂仁39年次、39歳 99年宝算140歳と記載→71年景行1年140歳? 337年丁酉、垂仁崩御39歳 垂仁を陵に葬る
明年71 71	辛未 1辛未	3月12日 3月12日 7月11日	338			田道間守香実を持ち帰る(10年を要した) 3月12日→32、7月11日(七、十一)→7+1=8 上記32+8=40→垂仁40年=景行1年 3月12日→21+3=24→24歳 338年戊戌、景行即位元年、24歳。

注1) 日本書紀記載の垂仁5年(丙申前25)は、垂仁4年(前26乙未)の誤り。  
垂仁15年(丙午前15)は、垂仁5年(前25丙申)の誤り。